

福井神楽【ふくいかぐら】



開催場所

糸島郡二丈町大字福井 4908

福井白山神社

開催日

5月11日・9月28日・12月31日

指定

市町村指定無形民俗文化財

【芸能の概要】

毎年5月の福井白山神社大祭にて奉納される。いわゆる「岩戸神楽」であり、全23幕からなる。保存会は、福井区民約200世帯が一丸となって昭和48年に結成され、現在22人の神楽師が受け継いでいる。

【芸能の特徴】

他芸能や別系統の神楽の要素を多く取り込んだ舞で、ダイナミックな動きが特徴。福井神楽は、1887(明治20)年12月に、白山神社の宮司河上清音の勧めによって、氏子青壮年の中から希望者11人を募り、筑前国田島郷から神楽師を迎え、発足したのが始まりと伝えられる。

【使用する祭具・道具など】

お囃子は、太鼓1人、鉦(手拍子)1人、笛4人で構成。

・アクセス

二丈浜五有料道路福井インターすぐ

・周辺の観光

真名子木の香ランド(キャンプ場)、鎮懐石八幡宮、加茂ゆらりんこ橋、樋の口ハイランド、姉子の浜追儼(ついな)祭(1月15日)
百手祭り(1月下旬)
深江の川祭り(7月第1日曜日)
二丈海の祭典(7月中旬)
二丈町文化祭(11月第2土曜～日曜日)
目かくし女相撲(12月8日)

・近くの特産品

赤米、赤米酒、みかん、いちご、ふき、れんこん、きゅうり、みつば

